

ぶらりがく



小学4年生以上対象

声を可視化して分析しよう

2019.10.20 Sun.
13:00-14:30

理学研究科合同 C 棟
青葉サイエンスホール
参加費無料／先着 20 名 (要事前申込み)

講師 田中 香津生

東北大学サイクロトロン RI センター
測定器研究部 助教

音の 3 要素 (大きさ、高さ、音色)
について理解したうえで、音色に着目します。
“音のスペクトル” という技術を駆使して
実際に声紋の分析に挑戦してみましょう。



お問合せ 東北大学理学研究科広報・アウトリーチ支援室
TEL: 022-795-6708 E-mail: sci-koho@mail.sci.tohoku.ac.jp

詳細は裏面をのぞいてください。

ぶらりがく

声を可視化して 分析しよう

2019.10.20 Sun.
13:00-14:30 (開場 12:30)

理学研究科合同 C 棟
青葉サイエンスホール

毎回異なるテーマで「理学」を学ぶぶらりがく。

今回は音の3要素(大きさ、高さ、音色)について理解したうえで、音色に着目します。

私たち人間は声から何を言っているかを聞き取るだけでなく、誰がしゃべっているか、どんな感情か、等様々なことを読み取ることができます。警察の犯人捜査における声紋鑑定ではさらに年齢や身長等の情報まで分析することができるといわれています。

一体音のどんな性質に注目してこのようなことを読み取っているのでしょうか。

“音のスペクトル”という技術を駆使して実際に声紋の分析に挑戦してみましょう。

近年、AIの発達によって機械が人間の言っていることを聞き取ったり、話しかけたりすることができるようになってきており、将来的には私たちの気持ちを読み取りながら会話するAIが登場するかもしれません。そんな夢のある”声”の謎に迫ります。

講 師

田中 香津生 (たなか かづお)

東北大学サイクロトロン RI センター
測定器研究部 助教

2016年東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻
関連基礎科学系博士課程修了。広尾学園中学高等学校
物理講師、理化学研究所 JRA を経て 2016 年より現職。
研究テーマはエキゾチック原子を用いた基礎物理実験。
趣味はオセロやバイオリンなど。

お申込み

ぶらりがくのウェブサイトからお申込みください。
<http://www.sci.tohoku.ac.jp/campustour/>



対 象

小学4年生以上(一般)
*中学生以下は要保護者同伴

募集定員

先着20名(要事前申込み)
*パソコンを使用します。
申込みの際に、当日パソコンを使用
される方の人数をお知らせください。

持ちもの

筆記用具

*定員に達してからのキャンセル待ち受付は
行っておりませんので、お早めのお申込み
をお勧めいたします。

アクセス

東北大学理学研究科合同 C 棟

仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3

*セブンイレブンのある階が2階です

地下鉄東西線仙台駅より

「八木山動物公園行き」にて9分

「青葉山駅」下車、北1出口を出て徒歩3分。

*できるだけ公共交通機関でお越しください。

やむを得ずお車で越しの方は、理学研究科事務棟
1階警務員室にて、一時入講手続きを行ってください。

